教 科 **国語** 学 年 **3学年**

教科書	光村図書
補助教材	国語資料集、ワーク(プリント)、文法ワーク、硬筆セット、書きぞめセット

年間指導目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成する。

学	単 元	内 容	目標・留意点
期			
1	1深まる学びへ	○握手	・人物像をとらえ、その生き方を考える。
学		○学びて時に之を習ふ	・歴史的背景に注意して、「論語」を読む。
期		○文章の種類を選んで書こう	・内容に適した文章を選び、工夫して書く。
		○漢字 1	・熟語の読み方について理解を深める。
	2視野を広げて	○作られたもの「物語」を超えて	・具体と抽象の関係をとらえる。
		○文法への扉 1	・文節、連文節の対応について理解を深める。
	3言葉とともに	○俳句の可能性	・俳句について理解を深め、読み味わう。
		○言葉 1	・和語・漢語・外来語について理解を深める。
2	4 状況の中で	○挨拶	・表現の効果を評価し、現代社会と重ね考える。
学		○故郷	・時代や社会の中で生きる人間の姿を考える。
期		○言葉 2	・慣用句・ことわざ・故事成語を理解する。
		○漢字 2	・漢字の造語力について理解を深める。
		○人工知能との未来	・人間と人工知能との関わりについて述べた二
	5 自らの考えを	人間と人工知能と創造性	つの文章を読み、自分の考えをまとめる。
		○多角的に分析して書こう	・表現の仕方を考え、説得力のある文章を書く。
	6いにしえの心	○君待つと	・和歌の世界に親しむ。心情や情景を読み取る。
	を受け継ぐ	○夏草	・作者のものの見方や感じ方について考える。
3	7価値を生み出	○誰かの代わりに	・抽象的な概念を表す語句に注意して読む。
学	す		筆者の見方考え方を捉え、自分の意見をもつ。
期		○文法への扉 2	・文法について総まとめをし、理解を深める。
		○わたしを束ねないで	・作品のもつメッセージをとらえ、自分の可能
			性について考える。
		○三年間の歩みを振り返ろう	・三年間の学びを振り返る。

	知識・技能	定期テスト、聞き取りテスト、小テスト、硬筆、書きぞめ
主な	思考・判断・表現	スピーチ、感想文、意見文、鑑賞文、定期テスト
評価方法	主体的に学習に	授業ノート・ワークシート等の記述内容、授業に取り組む姿勢
	取り組む態度	
担当教諭からのアドバイス等		・自分の意見を持ち、授業に積極的に取り組みましょう。
		・漢字練習はコツコツやりましょう。